

自分で 自分の 学びを進められる

4年生

令和2年5月21日
京都市立御所南小学校
校長 鈴木 登美代
4年生担任

〇〇学習相談日について〇〇

本日より、学習相談日としての登校が始まりました。久しぶりにみなさんと会えることを、担任一同とても楽しみにしておりました。休校中の家庭学習において、疑問点や困りごとなどを解決できればと思っています。

5月28日（木）も、今回と同様に学習相談日があります。実施時間、場所につきましては、今回と同様、感染防止のため、少人数グループとしての実施といたします。教室等では、引き続き、感染拡大防止対策を徹底して行います。参加を希望される方は、マスクを着用して登校してください。

実施時間	【Aグループ】 名簿番号1～17 4年生オープン	【Bグループ】 名簿番号18～34 体育館
①9時～9時45分	4年生オープン	体育館
②10時～10時45分	体育館	4年生オープン

※①と②の間に15分間の休憩とストレッチ等を行い学習の場を移動します。

※参加を希望される場合は8時30分に登校してください。

〇〇28日（木）学習相談日の持ち物〇〇

①家庭学習で取り組んだ学習課題

5月21日にお知らせした課題

- ☐ 国語ワークシート『筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう』①②③
- ☐ 算数ワークシート『1けたでわるわり算の筆算』①② 『一億をこえる数』①②
- ☐ 社会ワークシート『京都府のキャッチコピーづくり』

②筆記用具、定規、うわぐつ

③算数の教科書・社会科副読本「わたしたちの京都」

④マスク

⑤健康観察表

⑥漢字辞典の申し込み書（注文する人のみ）

京都市立御所南小学校 4年生

家庭学習課題『学びの足あと』5月25日～31日

予習には以下のような効果があります。

①わからないことがわかるようになる。

②自分なりにわかるべきポイントをしぼって授業を受けられるようになる。

③学習に自信がもてるようになる。

学校が再開したら、みなさんが家庭学習で予習したところを補いながら授業を進めていきます。わからないところ、疑問に思ったところを自分でチェックしておくといいですね。

教科	できたらチェック ☒	学習内容	やるところ
国語		『筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう（思いやりのデザイン）（アップとルーズでとらえる）』① 教科書P. 47～49	ワークシート
		『筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう（思いやりのデザイン）（アップとルーズでとらえる）』② 教科書P. 50～59	ワークシート
		『筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう（思いやりのデザイン）（アップとルーズでとらえる）』③ 教科書P. 50～59	ワークシート
算数		『1けたでわるわり算の筆算』① 教科書P. 38～49	ワークシート
		『1けたでわるわり算の筆算』② 教科書P. 48・51	ワークシート
		『一億をこえる数』① 教科書P. 54・55・57・58・59・61	ワークシート
		『一億をこえる数』② 教科書P. 60・62	ワークシート
社会		『京都府のキャッチコピーづくり』 教科書P. 4～7にある4つの地図を見て、 <u>地形の</u> <u>様子</u> 、 <u>主な産業</u> 、 <u>人口の分布</u> 、 <u>交通</u> についてワークシートにまとめましょう。さらに4つの特ちょうから京都府の特色を表すキャッチコピーをつくりましょう。	ワークシート

自分ですすめる『学びの一步』（B 4に拡大して使用）
小四国語『筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう（思いやりのデザイン）』（アップとルーズで伝える） 教科書 47 ～ 59 ページ

名前（ ）

筆者の考えをとらえて、自分の考えをまとめよう。

練習 アップとルーズで伝える の学習にいかしましょう。

思いやりのデザイン

木村 博之

① 学校の中、トイレやひょう口の場所を知らせる絵文字、校内の案内図、手のあらひの説明図などがあるでしょう。それらのように、伝えたいことを、絵や図、文字を組み合わせて見せる形にしたものを、インフォグラフィックスといいますが、これは、インフォメーション、伝えたいこと、グラフィックス「形にすること」を合わせた言葉で、デザインのひとつです。

② わたしには、インフォグラフィックスを作るときに大切にしていることがあります。それは、相手の立場から考えるということです。絵や図を使っても、必ず分かりやすくなるとは限りません。街の案内図を例に考えてみましょう。

③ Aの案内図は、どこにどんな建物があるかを、だれが見ても分かるように表しています。そのため、この街に来た多くの人の役に立ちます。しかし、目的地が決まっている人にとってはどうでしょう。たくさん道や目印があるため、どの道順で行けばよいのかまよってしまうかもしれません。

④ いっぽう、Bの案内図は、目的地までの道順と目印になる建物だけを表しています。まよわず安心して目的地に向かえるように、歩くときに見えるけしきをさまざまに想像しながら、見る人にとっていちばん分かりやすい道順に示してあげています。しかし、街全体の様子を知りたい人にとっては、十分なものではありません。

⑤ このように、インフォグラフィックスを作るときには、相手の目的に合わせて、どう見ると分かりやすいのかを考えながらデザインすることが大切です。つまり、インフォグラフィックスは、見る人の立場に立つて作る、思いやりのデザインなのです。



1 文章の初めには、話題（何について説明するのか）がしめされます。この文章の話題は何でしょう。

2 ②の段落で、筆者は自分の考えを伝えています。同じようなことを書いている段落が他にもあります。それは、どの段落でしょう。

の段落

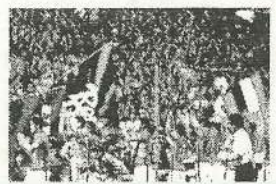
3 筆者は、自分の考えを説明するために、二つの例を対比してしめています。くらべて分かるのは、どんなことでしょうか。

対比
二つのものをくらべて、ちがいはつきりさせること。

Bの案内図	Aの案内図
・どこにどんな建物があるか、だれが見ても分かる。 ・街に来た多くの人の役に立つ	・目的地が決まっている人は、迷う
しかし	しかし

4 筆者の考え方について、あなたは、どう思いますか。自分が何かを伝えるときのことやこれまでの体験などを思い出して書きましょう。

相手の目的に合わせて、わかりやすい伝え方を考えるということは、大切だと思いました。学校のげんかんに、会議室までの行き方に示して案内図がはつてあることがあります。それは、会議に来たお客さまの目的に合わせていたのだなと思いました。

組み立て							
8	7	6	5	4	3	2	1
							
		・このように、 ・テレビでは、目的におうじてアップとルーズを切りかえながら放送している。 ・写真にも、 ・取材のときには、多くの写真の中から目的にいちばん合うものを選んで使うようにしている。	・試合終了直後のシーンを見てみましょう。 ・ルーズでとると、	・ゴール直後のシーンを見てみましょう。 ・アップでとると、	・初めの画面のように、 ・次の画面のように、	・画面は、コート中央に立つ選手をうつし出した。 ・画面には、会場全体がうつし出されている。	何について書かれているか (対比的に説明されている部分) ・画面には、会場全体がうつし出されている。

「思いやりのデザイン」と比べ、説明のしかたや文章の組み立てで、にているところを考えながら、「アップとルーズで伝える」を読みましよう。

1 それぞれの段落は、何について書かれている段落か考えながら読み、表の□の部分を書きまよう。

2 第三段落で、筆者は自分の考えを伝えています。筆者の考えが書かれた一文を、書きぬきましよう。

3 この一文と同じような文が、他の段落にもあります。どの段落でしょうか。

第 段落

4 筆者の考えを伝えるための、具体的な例をしめしているのは、どの段落からどの段落までですか。

第 段落から

第 段落まで

5 文章全体を、「初め・中・終わり」に分けましよう。表の一番上段を線で区切って、「初め・中・終わり」を書きましよう。

6 「アップ」と「ルーズ」を対比しながら説明している段落について、それぞれ、何をどのように説明しているのかをまとめましょう。

第5段落	第4段落	伝えられること
ルーズ	アップ	
でも	しかし	伝えられないこと

7 「アップとルーズで伝える」ということについて、次のようにして、自分の考えをまとめましょう。

○自分が人に何かを伝える場面を思いうかべる。

○本文を一部引用する。

大切！

引用した部分は「
(かぎ)をつけよう。」

筆者は、新聞で写真を伝えるときには、「目的にいちばん合うものを選んでつかうようにしています。」と書いていました。私は、三年生のときに、クラスの新聞係をしていました。そのときは、「アップ」や「ルーズ」ということを知らずに、記事に合う写真や絵をなんとなく使っていました。これから、新聞を書くときには、読んでいる人に何を伝えたいのかを考えて、のせる写真を選ぶように思います。

[illegible]

小4算数『1けたでわるわり算の筆算』① 名前()

ステップ1 (先生の一言)

1. (2けた) ÷ (1けた) の筆算のしかたを考えよう。

わり算の筆算を
声に出して
してみましょう。

2. わり算の答えをたしかめてみよう。

わり算の答えを^{しょう}商と
いいます。

3. (3けた) ÷ (1けた) の筆算のしかたを考えよう。

たてる数に気をつけよう。
はじめの0は
書かなくていいです。

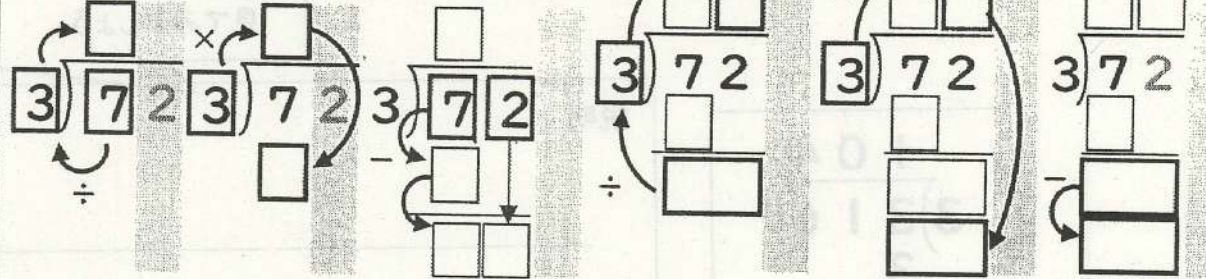
4は6で
われないから…。

4. (2けた) ÷ (1けた) の計算を暗算でしてみよう。

教科書49ページの
練習問題にチャレンジ!

ステップ2 (自分でやってみよう)

1. $72 \div 3$ を筆算でしましょう。



7 ÷ 3で、 2をたてて	3に2を、 かけて 6	7から6を ひいて 1	2を おろす	12 ÷ 3で、 4をたてて	3に4を、 かけて 12	12から12を ひいて 0	おろす ものがない
たてて	かけて	ひいて	おろす	たてて	かけて	ひいて	おろす

2. 右の「 $73 \div 5$ 」の筆算について、答えのたしかめをしましょう。

たしかめの式

$$\begin{array}{r} 14 \cdots \text{商} \\ \text{わる数 } 5 \overline{) 73} \cdots \text{わられる数} \\ \underline{5} \\ 23 \\ \underline{20} \\ 3 \cdots \text{あまり} \end{array}$$

わる数 × 商 + あまり = わられる数

3. $642 \div 6$, $252 \div 6$ の筆算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 1 \\ 6 \overline{) 642} \\ \underline{6} \\ 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6 \overline{) 252} \end{array}$$

2は6でわれない。
商の百の位は
「0」だけど、
はじめの0は
書かないから…。

4. $52 \div 2$ を暗算でしましょう。

5 ÷ 2 は二二が4で…

10 が (5 ÷ 2)

二二が4で

のこった 10 と2で 12

二六12で

あわせて



5 ÷ 2



12 ÷ 2

小4算数『1けたでわるわり算の筆算』② 名前()

ステップ3 (学びを生かしてチャレンジ!)

5. 計算のまちがいを説明してみましょう。

教科書 48 ページでも、まちがいの説明をしています。
見てみましょう。

$$\begin{array}{r} 104 \\ 3 \overline{) 316} \\ \underline{3} \\ 16 \\ \underline{12} \\ 4 \end{array}$$

説明

$$\begin{array}{r} 280 \\ 4 \overline{) 835} \\ \underline{8} \\ 35 \\ \underline{32} \\ 3 \end{array}$$

説明

6. 世界のわり算の筆算にちょうせんしてみよう。

どれも $31 \div 4$ の筆算です。

日本

$$\begin{array}{r} 7 \\ 4 \overline{) 31} \\ \underline{28} \\ 3 \end{array}$$

フランス

$$\begin{array}{r} 31 \overline{) 4} \\ \underline{28} \\ 3 \end{array}$$

インド

$$\begin{array}{r} 4 \overline{) 31} (7 \\ \underline{28} \\ 3 \end{array}$$

★ 自分で問題をつくら、筆算でといてみましょう。

$$\begin{array}{r} \\ \overline{) } \\ \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \overline{) } \\ \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \overline{) } \\ \end{array}$$

5. あおいさんとそうたさんは、数字を13こならべて、13けたの数をつくりました。

あおい

3	5	8	7	8	6	9	0	4	1	9	2	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

そうた

1	0	2	3	5	5	4	9	1	8	5	7	6
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

どんな大きさの数でも

0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9 の10この数字で書きあらわすことができます。

① 0から9までの10この数字をすべて使って、13けたの数をつくりましょう。また、いちばん大きい数をつくりましょう。

0~9までのすべての数字
を使っていますか?

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

いちばん大きい数

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

② 0から9までの10この数字をすべて使って、14けたの数をつくりましょう。また、いちばん小さい数をつくりましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

いちばん小さい数

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6. 大きな数の筆算をしてみましょう。

① 375×135

$\begin{array}{r} 375 \\ \times 135 \\ \hline \end{array}$	375×5 375×30 375×100
--	--

② 314×807

$\begin{array}{r} 314 \\ \times 807 \\ \hline \end{array}$	314×7 314×0 314×800
--	---

$$\begin{array}{r} 314 \\ \times 807 \\ \hline 2512 \\ 000 \\ 2512 \\ \hline \end{array}$$

まん中の000をはぶいても
できます。

③ 4200×340

$\begin{array}{r} 4200 \\ \times 340 \\ \hline \end{array}$	
---	--

$\begin{array}{r} 4200 \\ \times 340 \\ \hline \end{array}$	4200×0 4200×40 4200×300
---	---

$\begin{array}{r} 4200 \\ \times 340 \\ \hline \end{array}$	42×4 42×30 42×300
---	---

42×34の筆算をつかうことができます。

できたら教科書62ページの問題もやってみよう!

